

## A.頭の筋

- ・構成する筋群は何か？
- ・顔面筋の本来の作用は？
- ・咀嚼筋のうち、他と違った作用をするのは？
- ・頭にある骨格筋で、運動器系で扱わないものは？
- ・ (顔面神経麻痺) (顎関節脱臼) (歯ぎしり) (開口障害)

## B.頸の筋

- ・胸鎖乳突筋の起始・停止は？形の特徴は？
- ・舌骨筋の作用は？
- ・舌骨筋と舌筋はちがう？
- ・ (筋性斜頸)

## C.胸の筋

- ・構成する筋群は何か？
- ・浅胸筋の停止は？
- ・大胸筋vs.小胸筋、大きな違いは？
- ・深胸筋は何層？
- ・横隔膜は結合組織の膜？
- ・横隔膜の起始と停止は？
- ・ (横隔膜ヘルニア) (シャックリ)

## D.腹の筋

- ・構成する筋群は何か？
- ・腹直筋の形態と起始・停止は？
- ・白線と臍輪とは？
- ・側腹筋群の形態と停止は？
- ・側腹筋で鼠径鞘帯と精巣挙筋と腹膜とそれぞれ関係の深い筋は？
- ・鼠径管の形成に関与する筋は？
- ・ (鼠径ヘルニア) (臍ヘルニア)

## E.背の筋

- ・構成する筋群は何か？
- ・浅背筋の停止は？
- ・固有背筋を定義すると？
- ・脊柱起立筋とは？
- ・ (肩凝り) (ぎっくり腰) (腰痛)
- ・練習問題（6） 筋学（1）

## H.会陰の筋

- ・筋群は？
- ・external anal sphincter, external urethral sphincter はどの筋群？
- ・各筋群を貫いている構造は何か？
- ・ (会陰切開術)

## 7.2.4 関節の様式

股関節のような球状の関節は、指骨間の蝶番のような関節よりも可動性、すなわち自由度が高い。

関節の可動性は、向かい合う関節面の形状によって決まり、次のような基本形がある（図7.8）。

- ・ 球関節 ball-and-socket joint：関節頭は半球形で、対応する関節窩は皿状～椀状をなす（例：肩関節）。関節窩が特に深いものは臼状関節と呼ばれる。この関節も多軸性であるが、関節窩が深いために運動がやや制限される（例：股関節）。
- ・ 蝶番関節 hinge joint：関節頭が円柱状で、一軸性にしか動かない。例として、肘関節の腕尺関節などがある。
- ・ 車軸関節 pivot joint：関節頭は円筒状で、対応する関節窩は軸受けのように切痕状をなす。骨の長軸方向に回転する一軸性の関節である。例として、肘関節の上腕尺関節がある。
- ・ 楕円関節 ellipsoidal joint：関節面が楕円形で、楕円の長軸と短軸の方向に動く二軸性の関節である。例として、橈骨手根関節がある。
- ・ 鞍関節 saddle joint：関節面が馬の鞍のような形状をしており、互いに直角な二方向に動く。例として、母指の手根中手関節がある。
- ・ 平面関節 plane joint：関節面が平坦なもので、可動性は少ない。例として椎間関節がある。

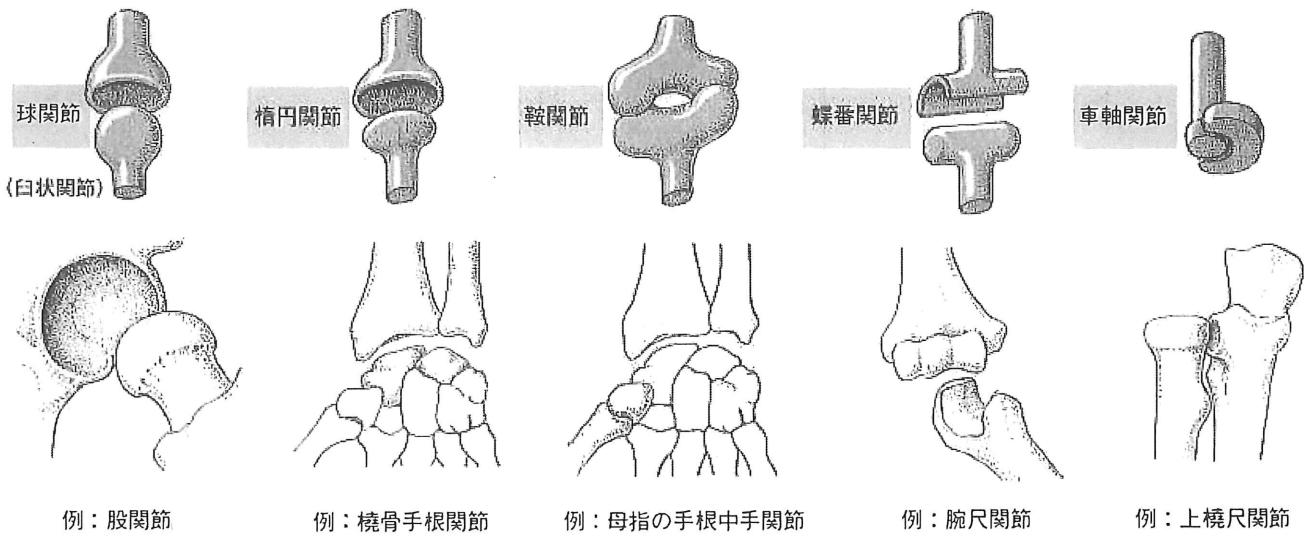


図7.8 関節の種類。

# 頭と背の筋

体部	筋群	[数]	図	部位	支配神経	筋数	主な筋	→停止(主な作用)	N5	N6	
頭		[2]							1	1	
(1)	①顔面筋	1.1 (表情筋)	顔面神経	17	facial muscles		→皮膚(皮筋)		25	25	
		頭蓋冠 外耳孔 眼瞼裂 外鼻孔 口裂			a 頭蓋表筋 後頭前頭筋 b 外耳介筋 耳介筋(前・上・後) c 鼻根筋 d 眉筋 e orbicularis oculi f 鼻筋 g 上唇鼻翼挙筋(=眼角筋) h 上唇牽筋 i 小頬筋 j 大頬筋 k 笑筋 l 口角下制筋 m 口角挙筋 n 下唇下制筋 o 頬筋 buccinator p orbicularis oris q おとがい筋						
	②咀嚼筋	1.2 (深頭筋)	下顎神経	4	masticatory muscles		→mandible (下顎を引き上げる)				
		下顎骨 後			r masseter s temporalis t medial pterygoid u lateral pterygoid		→下顎角 □ →筋突起 □ →下顎角 →関節突起(前方へ引く) □	54 55 48 49	48 49		
(背)		[2]							149	152	
(6)	①浅背筋	6.1 脇神経叢+頸神経叢+副神経	4				→上肢帯・上腕骨(上肢筋)		168	171	
		浅層 深層	頸神経叢+副神経 胸背神経 肩甲背神経 肩甲背神経		v trapezius w latissimus dorsi x 肩甲挙筋 y 斧形筋		→scapula, clavicle □ →小結節稜(humerus)(上腕の内転) □ →scapula →scapula				
	②深背筋	6.2									
	棘肋筋		肋間神経	1			→ribs		169	172	
	固有背筋		脊髄神経後枝	5			z 後鋸筋(上・下)				
		浅層 (外側) (中間) (内側) 深層 (5~) (3~4) (1~2)			A erector spinae 腸肋筋 最長筋 棘筋 B 横突棘筋 半棘筋 多裂筋 回旋筋 C 横突間筋 D 棘間筋 E 肋骨挙筋		(胸腰筋膜が包む) →ribs, 棘突起、頭蓋(脊柱の伸展) □ →棘突起、頭蓋(脊柱の回旋) →棘突起、頭蓋(脊柱の回旋)	169 170 172	172 173		
(項)		[2]									
	①浅背筋	6.1 脇神経叢+頸神経叢+副神経					→上肢帯(上肢筋)				
			頸神経叢+副神経 肩甲背神経		trapezius 肩甲挙筋		→scapula, clavicle →scapula		168	171	
	②深背筋	6.2									
	固有背筋		頸神経後枝	2			muscles of back proper	→頭蓋(頭関節の運動)			
					F 板状筋(頭・頸) 半棘筋(頭・頸) 頭最長筋 G 後頭下筋(5筋)				169 170 172 173	172 173 175	
			最深層				→環椎・後頭骨(後頭下三角)				

# 頸・胸・腹・骨盤の筋

体部	筋群	[数]	図	部位	支配神経	筋数	主な筋	→停止(主な作用)	N5	N6
頸		[6]							1	1
(2)	①皮下頸筋	2		顔面神経	1		a 広頸筋	→皮膚(皮筋)	25	25
	②側頸筋	2		頸神経叢+副神経	1		b sternocleidomastoid	→乳様突起(頭関節:伸展・回旋、頸の側屈)□	26-27	27,29
	③前頸筋	2					c hyoid muscles	→hyoid bone	26-28	28,29
	舌骨上筋			下頸神経+顔面神経	4		(suprahyoid muscles)	(開口および嚥下)□	53	58
				顔面神経			c 頸二腹筋			
				下頸神経			d 茎突舌骨筋			
				舌下神経			e 頸舌骨筋	(口腔隔膜)		
							f おとがい舌骨筋			
	舌骨下筋			頸神経ワナ	4		(infrahyoid muscles)	(開口)□		
							g 胸骨舌骨筋			
							h 肩甲舌骨筋			
							i 胸骨甲状筋			
							j 甲状舌骨筋			
	④後頸筋	2		頸神経叢の枝					29	30
	斜角筋				3		scalenus	→ribs [1, 2] (呼吸筋)		
							k 前斜角筋	(斜角筋隙)		
							l 中斜角筋			
							m 後斜角筋			
	椎前筋				3		n 頸長筋			
							o 頭長筋			
							p 前頭直筋			
胸		[3]							175	178
(3)	①浅胸筋	3.1	浅層	胸神経叢の枝	4			→上肢帯・上腕骨(上肢筋)		
			(前)	胸筋神経			q pectoralis major	→大結節稜(humerus)(上腕の内転)□	182	185
			(前)	胸筋神経			r pectoralis minor	→鳥口突起(scapula)	183	186
			(外側)	長胸神経			s 前鋸筋	→scapula □	414	413
			(上)				t 鎖骨下筋			
	②深胸筋	3.2	肋間隙	肋間神経	3			→×上肢帯・上腕骨(固有胸筋)(呼吸筋)	183~	186~
							u external intercostal			
							v internal intercostal			
							w 胸横筋			
							x (肋下筋)			
	③横隔膜	3.3	胸郭	横隔神経	1		y diaphragm	→腱中心(呼吸筋)□	188~	191~
腹		[3]		肋間神経、腰神経叢				(体幹の運動、腹圧上昇、呼気)	240	242
(4)	①前腹筋	4	前		2		z rectus abdominis	骨盤→胸郭(体幹の前屈)□	243~	245~
							A 錐体筋		244	246
	②側腹筋	4	外側		3			一腹直筋鞘(体幹の回旋・側屈)		
							B external oblique	(鼠径韌帶)□	243	245
							C internal oblique	(精巣拳筋)□	244	246
							D transversus abdominis		245	247
	③後腹筋	4	後		1		E 腰方形筋		256	258
骨盤		[2]								
(5)	①会陰筋	5	骨盤下口	陰部神経			perineal muscles	(骨盤下口を塞ぐ)		
	(浅層の筋)				3		F 浅会陰横筋		375	373
							G 坐骨海綿体筋		375	373
							H 球海綿体筋		375	373
	尿生殖隔膜				2		I 深会陰横筋		363	361
							J external urethral sphincter	(=m. sphincter urethrae)□	363	361
	骨盤隔膜				3		K 肛門拳筋	□	341	339
							L external anal sphincter	□	341,372	339,370
							M 尾骨筋		341	339